



**平成 22 年度 岡山県立岡山操山高等学校  
自己推薦による入学者選抜適性検査 I (60分)**

- ① 次の英文は、あるジャーナリストが高校に招かれ、ブータン (Bhutan) という国を訪れた経験をもとに行ったスピーチの一部である。これを読んで、以下の問い (問 1～3) に答えなさい。

Do you know Bhutan? It is a country between China and India. About 700,000 people live there. People in Bhutan look like Japanese, but their life is very different from ours. Going there gave me a \*chance to think about \*happiness.

I met a man who knew much about Japan. He lived and worked in Tokyo for some years. I asked him what he thought of Japanese life. He said, "I was surprised when I found the life in Tokyo was very different. Japanese people had many things we didn't have but they didn't look happy. They were always running to \*somewhere." He also said, "①Japanese can make a nice \*watch but have no time. We cannot make a nice watch but have a lot of time."

Now I will tell you one more thing. I think you know what \*GNP is. Many of you think that if the GNP of a country is high, the country is \*rich and people there are happy. Is it true? When you talk about happiness, you \*may think about money. Such people may think that they are happy if they have a lot of things. When people have more things, GNP grows. This does not mean that GNP shows how happy we are. Why? Let's \*take an example. When more people in a country have cars, its GNP goes up. But when more cars are used, the \*air becomes \*polluted and it makes people sick. Also, we have more car \*accidents and more people die. ②Why should we be glad when GNP goes up?

In Bhutan there is an interesting idea called GNH, Gross National Happiness. It is one of the ways to show how happy we are. It was shown to the world by the \*king of Bhutan in 1976. He said, "Gross National Happiness is more important than Gross National Product." He meant that the things we really needed were \*health, education, and a good environment, not high GNP. GNP does not show how happy we are. The GNP of Bhutan is not high, but a \*study in 2005 showed that ninety-seven \*percent of the people in Bhutan felt they were happy. Bhutan may be one of the happiest countries in the world.

One day when I was in Bhutan, I found an \*article about GNH in a newspaper. It said, "GNH is an idea the king \*introduced to make people happier. It shows where Bhutan should go. He believes that we can't be happy if we think it is the most important to get more. When we find our life is better than before, we can feel happy. ③Everyone wants to be on the \*top of a mountain, but \*in fact we can find happiness on the way to the top."

\*chance 機会 \*happiness 幸福 \*somewhere どこか \*watch 時計

\*GNP Gross National Product の略。国民総生産 (一国の 1 年間の生産の総額) \*rich 豊かな

\*may へかもしれない \*take an example 例を挙げる \*air 空気 \*polluted 汚染された

\*accident(s) 事故 \*king 国王 \*health, education, and a good environment 健康, 教育, 好ましい環境

\*study 研究 \*percent パーセント \*article 記事 \*introduced 導入した \*top 頂上 \*in fact 実際は

問 1 下線部①で、このブータン人が言おうとしていることを英語で説明しなさい。

問 2 下線部②で、このジャーナリストが言おうとしていることを、その理由も含めて日本語で説明しなさい。

問 3 下線部③が意味していることを日本語で説明しなさい。



② 次の文章を読んで、以下の問い（問1～3）に答えなさい。

ノーベル経済学賞を受賞したアマルティア・センという学者がいる。彼は、新しい貧困論を生み出したことで知られている。彼の貧困論は、選択できる自由の問題と深く関わっている。

センは「貧困はたんに所得の低さというよりも、基本的な潜在能力が奪われた状態と見られなければならない」と主張する。それは「所得の低さ以外にも潜在能力に — したがって真の貧困に — 影響を与えるものがある（所得は潜在能力を生み出す唯一の手段ではない）」からだ。また「貧困とは受け入れ可能な最低限の水準に達するのに必要な基本的な潜在能力が欠如した状態として見るべきである」とも述べている。

潜在能力とはセン独自の (ア) ガイネン である。それは「十分に栄養をとる」「衣料や住居が満たされている」という生活状態（これをセンは「機能」と言う）に達するための個人的・社会的自由を指している。

「潜在能力の欠如は、世界におけるもっとも富裕な国々においても驚くほど広く見られる。たいそう繁栄したニューヨーク市のハーレム地区の人々が40歳以上まで生きる可能性は、バングラディッシュの男性よりも低い。これは、ハーレムの住人の所得がバングラディッシュ人の平均的な所得よりも低いからではない。この現象は、保健サービスに関する諸問題、行き届かない医療、都市犯罪の蔓延など、ハーレムに住む人々の基礎的な潜在能力に影響を与えているその他の要因と深く関連している」

ニューヨークのハーレム地区住民の所得がバングラディッシュ人の平均所得を上回っていることは、日本のホームレスの人たちの所得がアフリカの最貧国の平均所得を上回っていることと同様に、疑いの (イ) ヨチ がない。国連が「絶対的貧困」だという1日1ドル以上の所得を得ているホームレスの人は、少なからずいるだろう。しかしそれは、貧困ではない、ということの意味しない。なぜなら、そこには

①

たとえ、より所得の少ない人に比べれば、いくらか多い所得を得ていたとしても、その所得によって望ましい状態を得られる方途（選択の自由）を持っていないければ、その人の潜在能力は奪われた状態にある。医師のいない離島でいくらお金を持っていたとしても、満足に医療にかかることができなければ、その人はすぐに医療にかかる環境に暮らす人たちよりも「満足な医療にかかることができる」という「機能」から遠い。それは、お金がなくて国民健康保険料を長く滞納した結果、事実上医療機会を奪われてしまった人たちと同じである。医療にかかるという選択肢が奪われている、という点で、両者はともに基本的な潜在能力を奪われた状態にある、と言える。それが「貧困」だ、とセンは言う。

「潜在能力の欠如」（自由に選択できないという不自由）は、個人的な要因であると同時に、社会的・環境的な要因でもある。ニューヨークのハーレム地区でたまたま70歳や80歳まで生きる人がいるからといって、「他の人たちには努力が足りない」と、平均寿命の短さを早く死んでしまう人たちの自己責任で裁断することは妥当ではない。②必要なのは、その地域や個人の諸条件を改善して、長寿を可能にする環境を整えることだ。

それゆえ「開発／発達」とは、単に所得を上げるだけでなく、望ましいさまざまな生活状態（機能）に近づくための自由度（潜在能力）を上げていくことだ、とセンは言う。「開発／発達とは、人々が (ウ) キョウジュ するさまざまな本質的自由を増大させるプロセスである」「開発／発達の目的は不自由の主要な要因を取り除くことだ。貧困と圧政、経済的機会の乏しさと制度に由来する社会的窮乏、公的な施設の欠如、抑圧的國家の不寛容あるいは過剰行為などである」と。

（湯浅誠『反貧困』による）

問1 下線部 (ア) ～ (ウ) のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 空欄①に入れるのに適当な内容を書きなさい。

問3 下線部②「必要なのは、その地域や個人の諸条件を改善して、長寿を可能にする環境を整えることだ。」とありますが、「ニューヨーク市のハーレム地区」の場合、環境を整えるためにどうすることが必要ですか。簡潔に説明しなさい。



3 次の表を見て、以下の問い（問１・２）に答えなさい。

表１ 将来の総人口と年齢別人口割合の予測

年 次		人口 (万人)	割 合 (%)		
		総 数	0～14 歳	15～64 歳	65 歳以上
平成 20	(2008)	12,757	13.3	64.5	22.1
25	(2013)	12,625	12.3	62.5	25.2
30	(2018)	12,392	11.1	60.3	28.6
35	(2023)	12,074	10.3	59.8	30.0
40	(2028)	11,690	9.8	59.0	31.2
45	(2033)	11,256	9.6	57.7	32.7
50	(2038)	10,773	9.4	55.3	35.4

※ 表１・４は国立社会保障・人口問題研究所資料による。

※ 表２・３は財務省資料による。

表３ 年度当初に予定された  
「新規財源のための国債」  
発行額の推移

表２ 租税（税金）収入の推移

年 度	金額(億円)
平成 5 (1993)	541,450
6 (1994)	491,910
7 (1995)	489,190
8 (1996)	496,150
9 (1997)	544,100
10 (1998)	486,030
11 (1999)	440,940
12 (2000)	483,840
13 (2001)	481,200
14 (2002)	428,320
15 (2003)	406,570
16 (2004)	428,930
17 (2005)	459,280
18 (2006)	492,510
19 (2007)	513,320

年 度	金額(億円)
平成 5 (1993)	81,300
6 (1994)	136,430
7 (1995)	125,980
8 (1996)	210,290
9 (1997)	167,070
10 (1998)	155,570
11 (1999)	310,500
12 (2000)	326,100
13 (2001)	283,180
14 (2002)	300,000
15 (2003)	364,450
16 (2004)	365,900
17 (2005)	343,900
18 (2006)	299,730
19 (2007)	254,320

表４ 社会保障制度によって人々に  
給付された費用の推移

年 度	金額(億円)
平成 5 (1993)	568,039
6 (1994)	604,660
7 (1995)	647,243
8 (1996)	675,402
9 (1997)	694,087
10 (1998)	721,333
11 (1999)	750,338
12 (2000)	781,191
13 (2001)	813,928
14 (2002)	835,584
15 (2003)	842,582
16 (2004)	858,660
17 (2005)	877,827
18 (2006)	891,098
19 (2007)	914,305

問１ 表１に見られるように、現在および将来の日本の人口は、65 歳以上の人口の割合が 14%を超えています。このような社会を何といいますか、漢字で書きなさい。

問２ 将来、日本に住む人々が幸福な生活を送るためには、あなたは、どのような政策を行えばよいと考えますか。表１～４を参考にして、次の４つの用語をできるだけ使って答えなさい。

人口・租税・国債・社会保障